匝瑳市に影響というか、変化する部分というのはあるのか。

答「高齢者支援課長」現状、匝瑳市内には、市が直営している地域包括支援センターと委託の西部地域包括支援センターの2つの地域包括支援センターがある。

西部については、フルタイムの職員が配置されてあるので問題はないが、市の直営の方が、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員のフルタイムの職員というところで、社会福祉士については、現在、必要人員が確保できていない状況である。

この度の条例改正により、パートタイム職員を、常勤換算でフルタイム職員と見做すことができるようになるので、もし現状の人員のまま、4月以降、変わらない人員で行く場合には、地域包括支援センター運営協議会の承認を得た上で、パートタイムの職員をもって、人員基準を満たしている承認をしていただくことになる。

■請願第1号
訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定などを求める請願書

問　匝瑳市内で該当する事業者が12か所あるとのことだが、最近、倒産とか事業を止めたとか、そういう例はあるのか。

答「高齢者支援課長」今年度、2年に1回更新するマップを作っており、前回の13か所と比較すると、閉じた事業所が2か所、新たに出来たのが2か所、2か所が統合して1か所ということで、事業所数としては、最終的に1か所減って12か所となっている。

問　今現在は、事業所は12か所ということで、倒産とか事業所を閉鎖した一番の理由は何か。

答「高齢者支援課長」ここ2年間で閉じた事業所については、いずれも従業員が確保できなかったことで閉じたと聞いている。

問　賃金ではなく、従業員の確保ができないということが、一番の原因になったと理解してよろしいか。

答「高齢者支援課長」お見込みのとおり。

◆審査結果
付託された議案等5件は、いずれも賛成全員で原案可決・採択。

産業建設常任委員会

■議案第17号
匝瑳市飯倉駅市民多目的ホールの設置及び管理に関する条例の改正

問　警官立寄所の管理の実情はどうなっているのか。

答「都市整備課長」月に1回程度、1回10分程度立ち寄って、点検等を行っている。利用実態を踏まえて、パトカー等での警らで代替できると伺っている。

問　飯倉駅の乗降客数とその増減はどうか。

答「都市整備課長」平成18年度までの公表では、1日当たり449人である。

問　市民多目的ホールでのいたずら等の被害はあるか。

答「都市整備課長」落書き等の軽微なものはあるが、ドアを壊される等の被害はない。

◆審査結果
付託された議案3件は、いずれも賛成全員で原案可決。

予算決算常任委員会

■議案第2号
令和7年度一般会計予算

問　財政調整基金を昨年度に比べて大きく取崩しする計画となっている。交付税、依存財源としての歳入が歳出計画に合わせると不足するので、基金の取崩しを大きくしようとしているのか。

答「財政課長」普通交付税は5,000万円の減額。市税収入の増加が見込めない中で、歳出面では給与改定、人勧に伴う人件費の増加、旧松山清掃工場の解体と中継施設建設に伴う負担金の増加、また、匝瑳消防署野栄分署の改築、匝瑳消防署消防本部の建て替え整備により、一部事務組合の負担金が相当上がっている。さらに、小・中学校の学習用端末の更新が行われ、その物件費等が上がるといったことが重なり、財政調整基金から高額の繰入れをすることになった。

問　帯状疱疹ワクチン予防の接種助成金について、1人当たりどのくらいの助成になるのか。

答「健康管理課長」令和7年度から予防接種化になる。対象者は、65歳を基本とし、経過措置として、5歳刻みで、100歳以上は令和7年度ということになる。ワクチンの種類は、生ワクチンと不活化ワクチンがあり、本人が選択する。生ワクチンに対しては4,000円の補助を、不活化ワクチンに対しては1回につき1万円の補助となり、不活化ワクチンは2回接種が必要のため2万円となる。

◆審査結果
付託された議案8件について、議案第1号と議案第3号から議案第6号までと議案第8号及び議案第9号は賛成全員、議案第2号は賛成多数で承認・可決。

3月定例会 市政に関する一般質問

一般質問は、市政全般にわたり、市長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問や提案を行うとともに、報告や説明を求めるものです。

3月定例会では10名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。